

活動レポート

Project L

今回は、香港映画の自主上映会を開催しているグループをご紹介します。



事務局 野上 幹乃さん

1. 活動内容を教えてください。

年に1回、香港の俳優：レスリー・チャン^(※)が出演する映画の自主上映会を開催しており、今年で11回目となります。上映会では映画の上映のほか、映画に関連した資料の展示や、来場者が参加できる企画等を実施しています。また、2009年からは周南映画祭の運営にも参加しています。会員は山口県在住のレスリーのファンが中心で、「Project L」の「L」はレスリー（Leslie）の「L」を指します。

(※) レスリー・チャンとは

レスリー・チャン（1956-2003）は、香港の俳優。1977年より芸能活動を開始し、歌手としても活躍した。主な出演作品は「男たちの挽歌」「チャイニーズ・ゴースト・ストーリー」「さらば、わが愛 覇王別姫」「ブエノスアイレス」等。

2. 活動を始めたきっかけや経緯を教えてください。

2003年のレスリーの死以降、1、2年は国内各地でレスリーの追悼上映が行われました。しかし、その後は追悼上映も少なくなり、レスリー、そして香港映画のファンとして寂しさを覚え始めました。「映画館の大きなスクリーンでレスリーを観たい！」という思いはずっとありましたが、香港映画の上映機会は著作権の問題もあり多くはなく、また、映画館へ上映リクエストをしても通らないだろう、と思っていました。そこで、自分たちの手でレスリー出演映画の上映会を開催できないだろうか？と考え、レスリー生誕50年となる2006年、同じ思いを持つファンの方と自主上映会の開催を決意しました。



会場では時代背景や出演俳優のインタビュー等を記載した手作りの資料を展示しています。また、グッズの販売コーナーもあります。

3. 上映会開催に向けてどのように動いたのですか。

会員は皆イベントの企画・運営の経験がなかったため、まず、以前レスリーの追悼上映を行っていた徳山の映画館を所有する毎日興業(株)様に相談の手紙を送ってみました。すると、数日後に毎日興業(株)様からご連絡があり、話し合いの場を設けていただくことになりました。そこで後押しをいただいたとともに、上映会開催に向けてご指導、ご協力をいただけることになり、それから準備が始まりました。

準備期間は約半年で、その間に上映作品の選定、チラシやパンフレットの作成、チケットの販売等を行いました。「これでいいのか？」「人は集まるのか？」という不安はありましたが、「無謀なんじゃないか？」とも思っていましたが、チケットの売れ行きは良く、結果として成功を収めることができました。

なお、上映会の開催は1回限りのつもりでしたが、上映会後に来場者の方から継続を希望するお言葉をいただいたこと、そして私たち自身も達成感とともに「またやりたい」という思いを抱き始めたことから、以降、原則毎年上映会を開催しています。

4. 上映会にはどのような方が来場されていますか。

年代や男女比に関しては、40代以上の女性の方が多く感じます。地域に関しては、県内在住の方のほか、香港映画の上映機会が全国的に少ないという背景から、広島、福岡、大阪、遠くは千葉、東京、神奈川等、県外在住の香港映画のファンの方にも多くご来場いただいています。

また、遠方にお住まいのため実際に上映会には来場されませんが、チケットの購入で会を応援してくださる方もいらっしゃいます。

6. 活動で心がけていることや、気を付けていることはありますか。

「ファン目線の手作りの上映会」というコンセプトは活動開始当初から一貫して変わっていません。楽しい企画をファン目線で考え、来場者の方に楽しんでいただけるように、そして手作りの温かい雰囲気がつくれるように心がけています。

また、頻度や規模等、活動は自分たちができる範囲で行うようにしています。活動を10年以上続けられているのは、このような点も関係しているのかもしれませんが。

7. 皆さんに伝えたいことをどうぞ！

香港映画というとアクションという印象が強い方も多いかもしれませんが、そうではないジャンルの作品もあるということを知っていただきたいです。香港映画には舞台の華やかさや俳優の演技の幅の広さ等、様々な魅力があります。これまで香港映画に接したことのない方にはぜひ映画をご覧ください、その魅力を体験していただきたいと思います。

7月2日(日)にはシネマ・ヌーヴェルにて「さらば、わが愛 霸王別姫」の上映会を開催します。これはカンヌ国際映画祭での受賞経験がある作品で、北京の京劇を舞台に1920年代からの50年間を描いており、この映画を通して日中戦争や文化大革命等の日中の歴史を知ることができます。

私たちは、映画を通してより多くの方が香港の歴史や文化、そしてその魅力に触れるきっかけをつくれたら、と思っています。映画は映画館でご覧いただきたいですし、今後も著作権のある作品が残っている限りは上映会を続けるつもりですので、ぜひ、私たちの上映会にお越しいただきたいと思います。

5. 来場者が参加できる企画とはどのようなものですか。

これまでにランチ交流会を数回開催しています。これは、遠方からお越しの方や、1人でお越しの方が昼食の場所に悩まずにすむように、そして、せっくなので来場者同士の交流の場をつくれたら、という思いから始めました。

他には、未完成のロケ地マップをロビーに掲示し、来場者の方の手で自由にロケ地情報を書いていただいてマップを完成させたり、7月に上映会を行った年にはロビーに七夕の笹飾りを設置して、短冊にレスリーへの想いを書いていただいたりしたこともあります。



チラシ・チケットは全て会のオリジナルです。チケットは毎回数種類作成しており、どれを選ぶかファンの方に楽しんでいただいています。「こんなものがあったらファンとして嬉しいな」という思いが発想の原点です。

◆Project L◆

TEL 080-6321-4550(野上)

メール projectleslie0912@gmail.com

HP <http://projectleslie.web.fc2.com/>

※電話は上映会活動期間(毎年3月~7月頃)のみ通話可

7/2(日)シネマ・ヌーヴェルにて「さらば、わが愛 霸王別姫」の上映会を開催。詳細はProject LのHPやブログへ。